

# 智頭病院だより

## 智頭病院

### リハビリテーション室

#### ● リハビリテーションってなに？

医療機関で扱われる「リハビリテーション」とは、病気やケガにより障がいを負ってしまった人や、先天的に障がいを抱える人に対し、身体機能や動作能力の向上を図ることで、対象者の障がいをできるだけ軽減し、さらに残された能力を最大限引き出し、それにより可能な限り望ましい生活ができるように医学的側面から治療・支援することです。

これは、「リハビリテーション」の本来の意味である「人間らしく生きる権利の回復」や「自分らしく生きること」にも繋がります。



#### ● 智頭病院リハビリテーション室のスタッフはどんなことしているの？

智頭病院のリハビリテーション室スタッフは、病院、老健、通所リハ（デイケア）、在宅リハ、<sup>※</sup>介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）に幅広く関わり、地域に密着した支援を行っています。

病院では、一般病棟52床（うち地域包括ケア病床15床）、療養病棟47床の入院患者、外来患者に対し、身体機能の回復や日常生活動作向上を目的とした理学療法・作業療法・言語聴覚療法を実施しています。

#### ● 老健・通所リハ（デイケア） 在宅リハはどんなことをするの？

老健「ほのぼの」（45床）では、在宅復帰を目指し、自立支援に重点を置いたりハビリテーションを提供しています。

通所リハ（デイケア）では、通所利用者へのリハビリテーションを通じて生活の質向上を図ります。

在宅リハでは、在宅生活を支える支援を展開しています。

さらに、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）として、智頭町短期集中予防サービスや地域リハビリテーション活動支援事業

に取り組む、高齢者の自立支援や健康維持を支援しています。

患者一人ひとりのニーズに応える地域包括的なリハビリテーションを実施しています。

#### ● 自分に合ったサービスはどれ？ どこで相談したらいいの？

かかりつけ医や福祉課（地域包括支援センター）に相談ください。

リハビリテーション室は様々なサービスを通して、皆さんが住み慣れた地域でいきいきと楽しく暮らし続けていけるようお手伝いします。



※ 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）とは、全国一律の基準で運営される介護保険のサービスとは異なり、市町村主体で地域の実情に応じた介護予防や生活支援を提供するサービスです。